

なよろ



名寄市観光キャラクター
「なよろ」



<http://www.city.nayoro.lg.jp/assembly/>

令和7年
第2回定例会
第 **77** 号
令和7年8月1日
発行

特集 👁️👁️

- まちかどインタビュー ————— 2～3
- 『市民との意見交換会』申し込み ————— 13
- きぼう（神田 心優さん、又村 加奈さん）————— 16

9/1～ 第3回定例会予定

題字 名寄市立名寄中学校 よ ない ほるか 米内 悠さん

求めるものは何ですか？

わかまつ えりか
若松 衣利加さん

こども誰でも通園制度を名寄市でも！



いとかわ みつる
糸川 満さん

橋の欄干塗装と、緑ある街並みを長く保つための工夫（樹木の種類・剪定）をお願いしたい。

ほんま りょう
左 本間 涼さん

さくらだ ようた
右 櫻田 陽大さん

ファミレスのような学生が気軽に行ける飲食店を増やして欲しい。



あきやま かずお
秋山 一男さん

高齢者の敬老パスで市内バスや温泉の利用促進を。



特集

まちがど
インタビュー

あなたが名寄市に



左 ふくしま こうき
福島 康喜さん

ヨロカをもっと使いやすく。
地方からも人が来て欲しい。

右 ふくしま なおみ
福島 奈央美さん

子どもがちょっと騒いでもよい
図書館をまちなかに。

きが ひろみ
木賀 裕美さん

もっともっと人とにぎわいが欲しい。
頑張る地元企業に応援を！



なかやま のぶとも
中山 喬友さん

名寄の特色や特産品を活かしたイベントや、
SNS発信で観光スポットになるといいな。



ふくし しのぶ
福士 忍さん

障がいのある無し、年齢性別に関係なく、みんなで
支え合えるまちになって欲しいです。

補正
予算

町内会館建設費等補助金

補正額 20 万円

修繕が必要な町内会館に対し修繕費用を補助するため、20 万円を追加しました。



風連B&G海洋センター等管理運営事業費

補正額 34 万 1 千円

風連B&G海洋センターアリーナの窓ガラスが雪庇により破損したため、34 万 1 千円を追加しました。

市税還付事業費 補正額 300 万円

フォークリフトにかかる課税区分誤りが判明し、令和3年度から令和6年度において本税を納めていただいた方に還付をするため、300 万円を追加しました。

名寄市立大学の授業料等徴収条例の

一部改正

令和7年度から科目等高校履修生および高校聴講生を受け入れるにあたり、高等学校在籍者や在学生の負担軽減を図るため、条例の一部を改正しました。

名寄市都市公園条例の一部を改正する

条例を付託

道立サンピラーパーク内に設置されている森の休暇村の利用料金について、近年の件費や物価上昇等の影響により、道内同等施設の利用料金よりも水準が低く平準化を図るため、利用料金改定の議案が提出されました。慎重な審議が必要であると判断し、所管委員会である総務産業常任委員会に付託されました。



人事案件

- ・名寄市教育委員会委員
中枝 範子氏 (再任)
北野 裕介氏 (新任)

【主な内容】
・名寄東中学校整備にあたり実施計画を行い、改修工事費4億6084万円、施工監理業務委託料900万円を追加しました。あわせて旧名寄産業高校光凌キャンパスを東中学校として改築するための工事に使用する土地・建物等の今年度分の賃借料800万円を追加しました。

一般会計補正予算

令和7年度一般会計補正予算(第1号)、工事請負契約の締結2件、専決処分した事件3件等について審議し、原案のとおり可決・認定しました。

令和7年5月13日
令和7年
第2回臨時会



定例会の概要

- ▼第2回定例会が6月16日から6月25日までの10日間の会期で開かれました。
- ▼定例会では、10名の議員が一般質問を行いました。
- ▼議案審議では、『名寄市都市公園条例の一部改正について』が総務産業常任委員会に付託されました。

人事案件

- ・人権擁護委員
村上 勝浩氏 (再任)
五十嵐千絵氏 (新任)

定例会

令和7年 第2回臨時会 議決結果

議案番号	議 件 名	結 果
議案第1号	専決処分した事件の承認について（名寄市税条例の一部改正について）	承 認
議案第2号	専決処分した事件の承認について（名寄市都市計画税条例の一部改正について）	承 認
議案第3号	専決処分した事件の承認について（名寄市国民健康保険税条例の一部改正について）	承 認
議案第4号	工事請負契約の締結について	原案可決
議案第5号	工事請負契約の締結について	原案可決
議案第6号	令和7年度名寄市一般会計補正予算（第1号）	原案可決
議案第7号	名寄市教育委員会委員の任命について	同 意

令和7年 第2回定例会 議決結果

議案番号	議 件 名	結 果
議案第1号	名寄市立大学の授業料等徴収条例の一部改正について	原案可決
議案第2号	名寄市都市公園条例の一部改正について	閉会中審査決定
議案第3号	工事請負契約の締結について	原案可決
議案第4号	工事請負契約の締結について	原案可決
議案第5号	財産の取得について	原案可決
議案第6号	財産の取得について	原案可決
議案第7号	専決処分した事件の承認について （令和6年度名寄市一般会計補正予算（第11号））	承 認
議案第8号	専決処分した事件の承認について （令和6年度名寄市国民健康保険特別会計補正予算（第3号））	承 認
議案第9号	専決処分した事件の承認について （令和6年度名寄市後期高齢者医療特別会計補正予算（第4号））	承 認
議案第10号	専決処分した事件の承認について （令和6年度名寄市立大学特別会計補正予算（第5号））	承 認
議案第11号	令和7年度名寄市一般会計補正予算（第2号）	原案可決
議案第12号	指定管理者の指定の変更について（名寄市体育施設）	原案可決
議案第13号	工事請負契約の締結について	原案可決
議案第14号	工事請負契約の締結について	原案可決
議案第15号	工事請負契約の締結について	原案可決

意見書

えん罪被害者を速やかに救済するために再審法改正を求める意見書
国内農業を犠牲としない日米関税交渉などを求める意見書
令和7年度北海道最低賃金改正等に関する意見書
地方財政の充実・強化に関する意見書
義務教育費国庫負担制度堅持・負担率 1/2 への復元など教育予算拡充とゆたかな学びを求める意見書
将来にわたり安全安心な医療・介護制度の提供を求める意見書
国民健康保険財政への国庫負担の増額を求める意見書
ゼロカーボン北海道の実現に資する森林・林業・木材産業施策の充実・強化を求める意見書

市政をただす 「一般質問」とは？



議員は本会議の場で行政運営について質問し、答弁を求めます

 これにより

- 行政の方針について市民に情報提供
- 二元代表制である議会の監視機能を強化
- 市政の透明性や説明責任を高める
- 市民の意見や疑問を反映


具体的な流れ

1

質問を通告

通告期間内に質問通告書（質問内容）を提出



2

質問

本会議の場で議長の許可を得て質問



3

答弁

市側から答弁を受ける



1人60分以内で
質問・答弁を
繰り返す

夢あるまちづくりを



市政クラブ
ひがしかわ 東川 孝義 議員



令和6年度の行政評価は

地域連絡協議会の

具体的な事業の取組みと単位町内会への支援策は。企業立地促進事業の考え方、組織統合後の冬季スポーツ拠点化事業推進の考え方は。

地域連絡協議会の

活動に加えて、柔軟な活動が出来るように複数町内会による連携事業や団体との連携事業を支援する補助金制度を創設し、単位町内会活動を支援している。
特例条例の期限は設定しているが、より効果的な企業立地

を含めた施策を展開したい。

冬季スポーツ拠点化事業は市の重要な施策と受け止めている。今後の事業については、新組織と連携を密にし、さらなる発展を目指して積極的に取組んでいく。慎重に検討する。

観光振興計画進捗は

名寄市観光振興計画

(第2次)の進捗経過及び宿泊税の対応は。

第2次計画

の重点項目の三点を中心に関係機関との連



追加アウトドアフィールドへ参加者が多い体験型サバイバルゲーム

携や地域おこし協力

隊、北海道観光振興

機構の補助金などを

活用し、新イベント



住みつづけたいまちづくり



市政クラブ
えんどう 遠藤 隆男 議員



農業振興について

今後の農業振興センターの役割について伺う。

安定生産と品質・

収量の向上に必要な情報提供や技術指導などが基本的な役割。また地域の特性やニーズにあった取組みを選別していく役割も必要と考えている。

農家戸数減少への

対策・支援について伺う。

農業後継者に対する

支援や誘導策として、JA道北なよろと協調した研修・生産支援事業、大型免許やドローン免許な

どの取得支援を行っている。

また農業経営やICTに関する農業セミナーを実施している。

新規就農者確保の対策では、地域おこし協力隊・農業支援員を中心に市外からの新規参入希望者の募集・育成・就業支

援を行っている。

新規就農を志す市内の若者についても国の補助金の活用を図りながら、就業支援を進めている。

【他の質問】

地域おこし協力隊(農業支援員)について



地域農業を守る支援・対策を

未来に羽ばたく子どもたちへ



市政クラブ
いまおら よしひこ
今村 芳彦 議員



Q 小中学校の英語力向上を

A 英語教育の充実に
向けた取り組みは、

ALITの増員によ
り生きた英語に触れ
る機会を増やすほか、
中学校の英語教員が
小学校に乗り入れ授
業を行う体制を整え
ていきたい。

A 会を開催しては。

Q 英語の本を指導で
使う学校もあり、全
ての学校で置きたい
と考えている。英語

を发表する場所は重
要であり、小中連携
協議会で参考にした
い。

Q 状況は。

A 通常学級と連携し
ながら、南小学校で
43名が放課後を中心
に学んでいる。

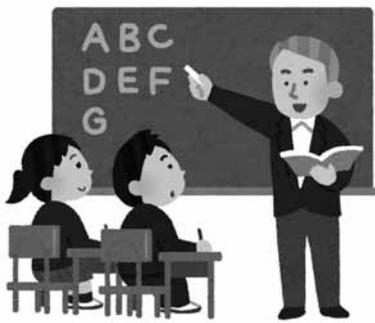
Q 中学校での通級指
導教室の設置は。
A 整備を検討する必
要があり、利用希望
調査から始めたい。

Q 小学生は日本語習
熟も未達である。英
語学習と併行するこ
とで影響があるので
は。

A 英語は表現の一つ。
日本語での日頃の学
習が大切である。

Q より深く理解する
ため英語図書は配備
や、英語教育の集大
成としてスピーチ大

成としてスピーチ大



外国語会話は国際交流の第一歩

名寄高校に学校給食の提供を



市民ネット
くらさわ ひろし
倉澤 宏 議員



Q 中心市街地活性化に
ついて

A 現在の名寄地区中
心市街地の地理的な
位置付けは。

Q 名寄駅を含む半径
約800mの都市機
能誘導区域内。

Q 中心市街地活性化
と公共施設等再配置
計画をどのように連
動させていく考えか。

Q 複合施設建設地の
第一候補選定に向け、
「株式会社まちづく
り名寄」が地権者と
協議を行っている。

Q 旧ミツビル跡地に
ついては駐車場とし
て、「商店街振興組
合名寄せ通り」と連
携しイベントも開催

携しイベントも開催

Q 有効利用されている。
今後「株式会社ま
ちづくり名寄」と連
携し、コンパクトな
まちづくりを推進す
る。

Q 名寄駅を含む半径
約800mの都市機
能誘導区域内。

Q 中心市街地活性化
と公共施設等再配置
計画をどのように連
動させていく考えか。

Q 複合施設建設地の
第一候補選定に向け、
「株式会社まちづく
り名寄」が地権者と
協議を行っている。

Q 旧ミツビル跡地に
ついては駐車場とし
て、「商店街振興組
合名寄せ通り」と連
携しイベントも開催

携しイベントも開催

Q 有効利用されている。
今後「株式会社ま
ちづくり名寄」と連
携し、コンパクトな
まちづくりを推進す
る。

携しイベントも開催



志願者、入学者とも定員に満たない状況が続いて
おり、効果的な支援策が求められる名寄高校

Q 名寄高校への新た
な支援事業として、
学校給食提供の有効
性と実現の
可能性は。

Q 他自治
体でも取り
組まれてお
り特色ある
支援策と認
識している
が、調理員
の確保と食
缶等施設整

備、財政状況を勘案
すると現時点では実
施は困難。

Q 給食提供について、
今後生徒や保護者に
対して学校給食の
ニーズ調査を行う考
えは。

Q 調査を行う考えは
ない。

地域医療の今後について

Q 東病院の今後について
東病院の現地での改修についての考えは。

A 施設等の活用方針を適切に判断するため、外壁や屋根など建物状態、給排水管や電気など設備面の老朽度合いを調査。状態を把握し、省エネ化も踏まえ、必要な整備を検討する。診療を継続しながらの工事となるので安全、騒音への配慮、構造上の制約などが課題。費用対効果、患者・職員の利便性も勘案しながら効果的、現実的な整備を進めたい。

Q 近隣自治体病院との連携

A 近隣自治体にある病院との連携をさらに深める必要性について。

Q 近隣自治体病院との連携

A 市立病院は圏域のセンター病院としての役割を担っている。勤務医が少ない医療機関への医師派遣を行い、中核的役割を果たす。それぞれ医療機関が機能分担と連携を図り、切れ目のない医療提供が求められる。新たな地域医療構想の検討の中で限りある医療資源を最適化・効率化しながら医療機関の役割分担を明確にし、医療・介護の提供体制を構築していく。

【他の質問】
防犯カメラの設置補助を



地方センター病院の名寄市立総合病院



市政クラブ
あずま ち はる
東 千春 議員



避難所にスフィア基準を

Q 避難所に福祉的支援の充実を

A 「避難生活における良好な生活環境の確保に向けた取組指針」で、人道支援の国際的な基準とされる「スフィア基準」に沿った、避難所の生活環境改善の対応を。

Q 避難生活における良好な生活環境の確保に向けた取組指針」で、人道支援の国際的な基準とされる「スフィア基準」に沿った、避難所の生活環境改善の対応を。

A スフィア基準を踏まえ、避難所開設の際にはパーティションや段ボールベッド等を設置するよう努める。また良好で人間らしさを保てる環境を整備する等、名寄市地域防災計画を修正した。避難所開設の際には国や北海道などの支援を活用し、衛生環境が良好なものとなるよう最善の対策に努める。合理的配慮の提供でプールに更衣室を障害者差別解消法が改正され、合理的配慮の提供が義務化された。

【他の質問】
名寄市の利便性向上が
障がいがある方が
必要など
もがプールで着替える際、保護者が同伴できる更衣室が必要と考えるが、更衣室の整備について伺う。

Q 現時点の施設の構造上、新たに更衣室を設置するのは困難。空きスペースを活用し、簡易的な更衣室設置について進めていきたい。

【他の質問】
名寄市の利便性向上が
障がいがある方が
必要など
もがプールで着替える際、保護者が同伴できる更衣室が必要と考えるが、更衣室の整備について伺う。



公 明
たか かし しみ すすけ
高橋 伸典 議員



避難所にスフィア基準の取組みを

- パーティションや段ボールベッド・エアベッド等簡易ベッドの備蓄
- 避難所の開設時に設置
- 事前に作成したレイアウト図に沿った避難者の誘導
- 避難所の土足厳禁
- スフィア基準「3.5㎡の居住スペース」等を追記

段ボールベッド (岐阜市)

パーティション (津洲市)

公共施設等再配置計画について



市政クラブ
谷 聡 議員



名寄東病院の移転

施設の規模を決めてから候補地の選定をすべきだったので。

「株式会社まちづくり名寄」が土地所有者と交渉中。その結果を受け第一優先候補地の決定や整備年次等について議論を進めていく。

コンパクトシティの概念等

コンパクトな街づくりの効果とは。

誘導区域内に施設等を集積し利便性を向上。市街地の拡大を抑え交通や公共施設の維持管理経費の縮減効果等。

市庁舎の新築

市庁舎は再配置計画でどのように位置づけるのか。

今年度から次期総合計画の策定に向け、市民の意見を聞く機会を設け、その意見も参考としながら市庁舎を含め議論していく。

旧ミッツビル跡地利用

旧ミッツビル跡地の今後の利用計画は。複合施設候補地の一つで、当面の間はイベント会場等にも活用。多目的スペースとして利用する。

図書館建設計画の現状

図書館建設計画の現状

図書館建設計画の現状



老朽化が進む市庁舎

安心の中で健やかな暮らしを



市民ネット
山崎 真由美 議員



高齢者版ファミサポ事業を

医療・介護につながる以前のちよっとした困りごとに対応し、地域の中での支え合いを構築する上で、高齢者版ファミサポ事業の展開が望まれる。見解を伺う。

「いろいろ俱樂部」の利用状況は。

支援を必要とする「利用会員」、サービスを提供できる「提供会員」がそれぞれ会員登録し、事務局においてサービス提供の調整を進める。

高齢者の住まい確保に向け

高齢者の安心した住まい確保のため、国は居住支援協議会の設置を自治体に努力義務として課す。対応は。

名寄市社会福祉協議会の独自事業として「いろいろ俱樂部」が

住民相互の助け合い活動として実施されている。市では、訪問型サービスB事業「いろいろ俱樂部」に補助金を交付している。

「いろいろ俱樂部」があった。

名寄市の社会教育行政について

【他の質問】

説明を受け、必要な施策を進めていく。



社会福祉協議会で進められている「いろいろ俱樂部」と「ほのほの俱樂部」

手話条例制定 10年を迎えて

手話による意思疎通支援

手話の普及啓発事業が現在行っている事業の内容と効果は。

Q 市が現在行っている事業の内容と効果は。

A 広報なよろへの「今月の手話」掲載のほか、「手話を知ろう」パンフレット作成を通じて普及啓発に取り組んでいる。上川北部8市町村の主催で「手話奉仕員養成講座」を5月から11月まで全54回実施し、今年度は7名が受講している。また手話登録通訳奉仕員レベルアップ講座（全12回）を開催している。



「名寄手話の会」の学習会が毎週総合福祉センターで開かれている

Q 聴覚障がい者協会の派遣実績は。

A 名寄市社会福祉協議会が手話通訳または要約筆記の依頼を受け派遣している。聴覚障がい者協会の実人数は現在8名で、手話通訳の実績は令和6年度33件、135、5時間となっている。

Q 手話出前講座の計画は。

A 市ではこれまで「手話の体験講座」を公的機関、金融機関、各種団体に開催している。今後とも理解推進に取り組んでいく。本年6月に国会において「手話施策推進法」が可決されたことから、条例とともに法律の順守に配慮していく。

Q 手話の普及啓発事業

Q 聴覚障がい者協会の派遣実績は。

A 市ではこれまで



共生なよろ
なかに はた なか ゆき
中島 孝幸 議員



名寄市立大学の未来について

Q 小さくてもキラリと光り続ける大学と

A 名寄市立大学が市民にとって価値あるものであり、学生から選ばれる大学として維持・発展していくために必要な取組みや組織形態、改革等について議論してもらっている。

Q 小さな大学と

A 市民にとって価値あるものとなっている。地域のみなさんとのつながりや国家試験の合格率など大きな実績を作ってきている。法人化では一般的に理事会が組織されるという説明を。理事会については議論されていない。まだ議論が終結していないので、在り方検討委員会の答申を受け設置者として名寄市立大学の在り方、設置・運営形態についても検討



空き家が目立ち、市民からもったいないとの声も

法人化はなぜ必要

Q 名寄市立大学在り

Q 市民にとつて価値あるものとなっている。

Q 公営住宅の空き屋

Q 大学生にも公営住宅



日本共産党
かわおら ゆきえ
川村 幸栄 議員



常任委員会の再編 3委員会から2委員会へ進化

これまで総務文教、市民福祉、経済建設の3委員会で活動していましたが、令和7年5月から総務産業常任委員会、厚生文教常任委員会の2委員会体制で活動することとなりました。質・量ともに増強し、多様な意見を討議に反映します。

総務産業常任委員会

「地域活性化と賑わい創出を目指して ～中心市街地の活性化に向けて～」

【委員】

◎東川 孝義

○山崎真由美

遠藤 隆男

川村 幸栄

清水 一夫

水間 健詞

中島 孝幸

(◎委員長 ○副委員長)

【管轄】

総務部

総合政策部

経済部

建設水道部

上下水道室

会計室

選挙管理委員会

公平委員会

農業委員会

名寄市の人口減少や経済の停滞は喫緊の課題。委員会テーマに基づき、夢のあるまちづくりを目指して調査・研究を行います。

現在は第2回定例会で付託された「名寄市都市公園条例」の一部改正について議論を深め、道立サンピラーパーク内にあるセンターハウス、コテージ、カーサイトの料金値上げに関して慎重な審議を行っています。

厚生文教常任委員会

「誰もが住みやすいまちづくり ～教育・医療・福祉の充実～」

【委員】

◎高橋 伸典

○今村 芳彦

東 千春

高野美枝子

倉澤 宏

佐藤 靖

谷 聡

(◎委員長 ○副委員長)

【管轄】

市民部

健康福祉部

教育委員会

名寄市立大学

名寄市立総合病院

名寄東病院

風連国保診療所

年齢や性別、障がいの有無にかかわらず、すべての市民が住みやすく、安心して住み続けられるまちづくりを目指して調査・研究を行います。

空き家や高齢者福祉・子育て支援といった生活に直結する課題はもちろん、小中学校の教育環境向上や市立大学の未来、市立病院の経営、東病院のあり方など様々な課題に取り組み、市民生活の向上に努めます。

市民との意見交換会について



名寄市議会では、名寄市議会基本条例第9条の規定に基づき、市民への積極的な情報公開を行うとともに、議会の説明責任を果たすため、年2回以上『市民との意見交換会』を開催することとしています。

意見交換会等の内容については、予算その他に関する議会報告、常任委員会が設定したテーマ、申込団体等が希望するテーマ、その他必要と認める事項とします。

また、意見交換会等の内容については、全議員で情報共有をし、市議会ホームページ、議会だより等で公表いたします。

『市民との意見交換会』は毎年7月に4会場で開催していましたが、令和7年度からは次の内容で行うこととなりました。

(4会場で開催は行いません)

1. 各常任委員会がテーマに合った関係団体等（市民団体、事業所、学生、児童生徒等）に依頼して開催。
2. 町内会や市内で事業活動、その他の活動を行う団体または5人以上の市民グループから申し込みがあった場合に開催。
3. 議長が必要があると認める場合に開催。

申し込み方法

1. 意見交換会等開催申込書に必要事項を記入のうえ、名寄市議会事務局まで郵送またはファックスで提出をお願いします。

※意見交換会等開催申込書は名寄市議会ホームページをご覧ください。

2. 意見交換会等開催申込書の提出先はこちらです。
〒096-8686
名寄市大通南1丁目1番地
名寄市議会事務局
Tel 01654-3-2111 (3424)
Fax 01654-3-2211
3. 申込書到着後、議会運営委員会から代表者へご連絡します。

※国や道の所管事案に関するご意見・ご要望等については、市議会としては回答ができませんのでご了承ください。

議員協議会

6月16日本会議終了後、議員協議会が開かれ、株式会社名寄振興公社の経営状況が報告されました。令和6年度の事業報告では、コロナ禍前の平成30年度の実績を目標値として、その水準を超えるべ

く従業員全員が収益拡大のために注力し黒字となりました。令和7年度の計画では、レストランなどの人材不足にスリランカから2名の特定技能外国人を受け入れることが報告されました。

経営改善計画では、債券差し押さえ手続きが終結したこと、これを契機に健全で安定的な経営に向け、従業員一同努力することが報告されました。

次の定例会開会予定は…

9月1日(月)～
9月17日(水)です

※この日程は変更になる場合がありますのでご確認のうえ、市役所4階の議場までお越しください。

議会を傍聴しませんか

※議場での音声を鮮明に聴くため、携帯型受信機をご用意しています。たくさんの方の傍聴をお待ちしています。

【お問い合わせ】

議会事務局

☎③ 2111 (内線 3425・3426)



議会日誌 (5月～7月まで)

名寄市議会 (本会議)	5日	厚生文教常任委員会	2回
議会運営委員会	4回	議会報特別委員会	3回
議員協議会	1回	名寄市立大学の経営に関する調査特別委員会	4回
総務産業常任委員会	5回		



名寄市議会ホームページ



詳しい議会活動は、議会ホームページでご覧いただけます

議会を代表して
活動報告をお届けします



やま だ のり ゆ き
山田 典幸 議長

今定例会では、一般質問に10名の議員が登壇しました。十分な調査に基づいた、建設的な議論がいくつか見られたことが成果として挙げられます。一方、内容が十分掘り下げられていない質問も多く、課題として残りしました。

定例会最終日に「名寄市立大学の経営に関する調査特別委員会」を設置し、大学の経営形態の在り方を調査研究することとしました。

議会としての役割を果たせるよう取り組んでいくとともに、引き続き議会、議員の資質の向上に向けて、改革の歩みを止めずに研鑽してまいります。

政務活動費

政務活動費って？

議員の調査研究その他の活動に資するため必要な経費の一部として、会派または会派に属さない議員に対して交付される費用【議員1人当たり月額10,000円】

政務活動費の収支をお知らせします

令和6年度 名寄市議会各会派の政務活動費概要報告								
区分	市政クラブ	市民ネット	公明	日本共産党	市民の声	共生なよろ	合計	
当初交付額	960,000	360,000	120,000	120,000	120,000	120,000	1,800,000	
支出	調査研究費	758,890	262,485				1,021,375	
	研修費					102,595	102,595	
	広報費				17,220		17,220	
	広聴費						0	
	要望・陳情活動費						0	
	会議費						0	
	資料作成費						0	
	資料購入費	14,256	9,130		24,030		19,620	67,036
	人件費							0
	事務所費							0
	支出合計	773,146	271,615	0	41,250	0	122,215	1,208,226
未執行額（返還額）	186,854	88,385	120,000	78,750	120,000	0	593,989	
令和6年度交付額	773,146	271,615	0	41,250	0	120,000	1,206,011	

※ 交付額を超えた費用については、会派及び会派に属さない議員で負担しています。

政務活動報告

市民ネット

貴重な政務活動費を有効活用し、三自治体で行政視察を行いました。「ジェンダーギャップ解消戦略」新見公立大学の運営について「まちじゅう」でも図書館をテーマとして得た成果を、今後の議会活動に活かします。

政務活動報告

市政クラブ

三笠市、長沼町、浦河町、足寄町を訪問し「市民カードを活用したまちづくり事業、子実コーン栽培、Uターン・イターン補助金制度、高齢者等複合施設等」を視察しました。

名寄市で抱えている課題について研鑽を深めることが出来、今後の活動に活かしていきます。

政務活動報告

共生なよろ

岩手県盛岡市で開催された「第19回全国市議会議長会研究フォーラム」（令和6年10月9日～10日）に参加しました。統一テーマは「主権者教育の新たな展開」でした。

将来の地方自治を担う子どもたちに対する主権者教育の在り方を考える良い機会となりました。

政務活動報告

日本共産党

一般質問等の資料として専門分野の新聞を購入し活用しました。さらに議会運営上について詳しく書かれている「議員必携」の新版を購入しました。日頃の議会活動の報告として「通信」を発行しました。

きぼう



私の日常

ひん だ みゆう
神田 心優

私は中学校を卒業した後、美容師資格取得を目指し専門学校へ通っています。もともと早起きが苦手なのでJRでの通学に不安もありましたが、遅れることなく通えています。

専門学科の内容は難しく、高校の勉強との両立で大変ですが、同じ目標に向かって頑張る仲間と支え合いながら日々を乗り切っています。時には一人の時間を持ち、リフレッシュできるように心がけています。

今は9月に開催される理容美容学生技術大会に参加するため、連日放課後の練習に励んでいます。9月23日には学校でファッションショー等もある盛大なフェスも控えています。上手くないこともあり挫折しそうな時もありますが、練習を積んで技術を向上させ、大会当日に良い結果を残せるよう努力していきたいと思っています。



北海道遺産をつなぐ

またむら かな
又村 加奈

木札を取り合う「下の句かるた」は、2022年に北海道遺産に選ばれ、北海道独自の文化として注目されています。私自身、小学6年生のときに全道大会で準優勝し、その魅力に惹かれ夢中になりました。その後、進学や静岡県への就職でかるたから離れましたが、転職を機に名寄市へ戻り、子どもの頃に親しんだかるたを、現在は風連銀嶺歌留多倶楽部の指導者の一員として地元の子もたちにその魅力を伝えています。昨年の全道大会では子どもたちが優勝チームに惜しくも僅差で敗れ、悔しい想いを味わいました。今年はその雪辱を果たすべく、全道大会優勝を目指して練習に励んでいます。かるたを通して得ることの出来る達成感と北海道の文化をこれからも次の世代に伝えていきたいと思っています。

みなさん一緒に「下の句かるた」やりませんか？



『名寄高校 吹奏楽部』です

名寄高校吹奏楽部は現在44名で活動しており、ここ数年は名寄市内のみならず士別市や剣淵町、下川町、美深町さらには和寒町や幌延町といった幅広いエリアから部員が集まっています。今年3月23日に開催した第33回定期演奏会では、550名もの市民の方にお越しいただきました。これからも「美音協奏」のスローガンのもと、皆様に愛される活動を続けて参ります。



議会報特別委員会

委員長 高川 幸典
副委員長 今村 伸彦
委員 中山 孝幸
委員 水崎 真由
委員 谷間 健詞
委員 今村 芳聡

